

学校自己点検・自己評価表(アーティスティックB横浜美容専門学校) 令和2年度

(評価期間：2020年4月1日～2021年3月31日)

1. 学校の教育目標

- ①美と健康と癒しをテーマに、感性とロジックを融合させた教育を展開します。
- ②アーティスティックでビジネスマインドをもった美容師、ネイリスト、メイクアップアーティスト、エステティシャンを育成します。
- ③職業訓練学校の原点に立ち戻り、就職率を高め同時に就職後の定着率の高い人材育成に努めます。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- ①働く意識の涵養を目指したビジネス教育の充実と自己啓発の促進。
- ②教育ストーリーに沿った楽しい教育の実現と在学生の退学率の低下。
- ③早期独立の目指すサロン実習及モデル実習
- ④授業カリキュラムの見直し及び産学連携教育の強化。

3. 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

評 価 項 目	適切	ほぼ適切	やや不適	不適	評価 平均
・学校の理念、目的、育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4	3	2	1	4
・学校における職業教育の特色は何か (TB科・・・学生サロン「フェリーチェ」・エステティックサロン「Beauty Therepy Ai YOKOHAMA」)	4	3	2	1	4
・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	3	2	1	3.4
・学校の理念、目的、育成人材像は学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4	3	2	1	4

①課題

常に時代の変化に適用するカリキュラムの見直しを可能とする仕組みの継続。

②今後の改善方策

学生の就職先のサロンや企業がどんな人材を求めているのかキャリアセンターと一層の連携充実を図る。

③特記事項

(2) 学校運営

評 価 項 目	適切	ほぼ 適切	やや 不適	不適	評価 平均
・ 目的に沿った運営方針が策定されているか	4	3	2	1	4
・ 運営方針に沿った事業計画が策定されている	4	3	2	1	4
・ 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4	3	2	1	4
・ 人事、給与に関する規程等は整備されているか	4	3	2	1	4
・ 教務、財務等の組織整備などの意思決定システムは整備されているか	4	3	2	1	4
・ 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	3	2	1	4
・ 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	3	2	1	4
・ 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	3	2	1	4

①課題

②今後の改善方策

③特記事項

(3) 教育活動

評 価 項 目	適切	ほぼ 適切	やや 不適	不適	評価 平均
・ 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	3	2	1	4
・ 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているのか	4	3	2	1	4
・ 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	3	2	1	4
・ キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	3	2	1	4

・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	3	2	1	4
・関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4	3	2	1	4
・授業評価の実施・評価体制はあるか	4	3	2	1	4
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	3	2	1	4
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	3	2	1	4
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	3	2	1	4
・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	3	2	1	3.8
・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4	3	2	1	4
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか	4	3	2	1	3.6
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	3	2	1	3.4

①課題

各科の常勤職員の専門技術の研修会を一層充実する。

②今後の改善方策

外部オンライン研修の活用及び産学連携による研修計画をする。

③特記事項

感染症によるリアル研修で参加できない事も考慮して年間計画をする。

（４）学修成果

評 価 項 目	適切	ほぼ適切	やや不適	不適	評価平均
・就職率の向上が図られているか	4	3	2	1	3.8
・資格取得率の向上が図られているか	4	3	2	1	4
・退学率の低減が図られているか	4	3	2	1	3.6
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	3	2	1	3.4
・卒業生のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	3	2	1	3.8

①課題

卒業生に対するネットワークが個人情報の問題からは卒業後、把握できない人がある。

②今後の改善方策

卒業期に卒業生と情報交換できるように学校側も努力する。特に校友会の運営を学校で主体となり運営する。

卒業生との連絡方法（SNSや校友会）をシステムとして構築する必要がある

③特記事項

（５）学生支援

評 価 項 目	適切	ほぼ適切	やや不適	不適	評価平均
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	3	2	1	4
・学生相談に関する体制は整備されているか	4	3	2	1	4
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	3	2	1	4
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	3	2	1	4
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	3	2	1	3.8
・学生の生活環境への支援は行われているか	4	3	2	1	4
・保護者と適切に連携しているか	4	3	2	1	4
・卒業生への支援体制はあるか	4	3	2	1	3.6
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	3	2	1	4
・高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか	4	3	2	1	4

①課題

②今後の改善方策

--

③特記事項

--

(6) 教育環境

評 価 項 目	適切	ほぼ適切	やや不適	不適	評価平均
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	3	2	1	3.8
・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	3	2	1	3.8
・防災に対する体制は整備されているか	4	3	2	1	3.6

①課題

防災体制は毎年整備されているが、学内の訓練はもう少し増やす必要はある。（緊急対応）

②今後の改善方策

防災センターや消防署と連携した行事を計画する。

③特記事項

--

(7) 学生の受け入れ募集

評 価 項 目	適切	ほぼ適切	やや不適	不適	評価平均
・学生募集活動は、適正に行われているか	4	3	2	1	4
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	3	2	1	4
・学納金は妥当なものとなっているか	4	3	2	1	4

①課題

--

②今後の改善方策

--

③特記事項

--

(8) 財務

評 価 項 目	適切	ほぼ適切	やや不適	不適	評価平均
・ 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	3	2	1	3.5
・ 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	3	2	1	4
・ 財務について会計監査が適正に行われているか	4	3	2	1	4
・ 財務情報公開の体制整備はできているか	4	3	2	1	3.8

①課題

BS科は入学定員に充足し退学率が低く安定している。今後はTB科の学生は定員充足が課題。

②今後の改善方策

TB科の定員充足に向け新年度は新カリキュラムにより時代のニーズに適応する授業展開を開始する。
--

③特記事項

--

(9) 法令等の遵守

評 価 項 目	適切	ほぼ適切	やや不適	不適	評価平均
・ 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	3	2	1	4

・ 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	3	2	1	4
・ 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	3	2	1	4
・ 自己評価結果を公開しているか	4	3	2	1	4

①課題

②今後の改善方策

③特記事項

(10) 社会貢献・地域貢献

評 価 項 目	適切	ほぼ 適切	やや 不適	不適	評価 平均
・ 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	3	2	1	4
・ 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	3	2	1	3.8
・ 地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4	3	2	1	4

①課題

②今後の改善方策

③特記事項

(11) 国際交流

		ほぼ	やや		評価
--	--	----	----	--	----

評 価 項 目	適切	適切	不適	不適	平均
・留学生の受け入れ・派遣について戦略を持って行っているか	4	3	2	1	4
・留学生の受け入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	4	3	2	1	4
・留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	4	3	2	1	3.8
・学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	4	3	2	1	3.4

①課題

留学生の学習支援のためにも生活文化や歴史等に対する一層の理解と国内での就職先を確保。

②今後の改善方策

キャリアセンターと連携して本校の留学生が日本で働く事が出来るように企業訪問を継続して行

③特記事項

入管より本校は適正校と認可を受ける。

評価集計

実施日： 2021年2月18日